

201 年 月 日

## 学割証交付願

学籍番号	7	学年	年
フリガナ			男・女
氏名			
生年月日	大正・昭和・平成(西暦) ( )年 月 日生		
住所	〒 — 昼間連絡先(自宅・勤務先・携帯※いずれかに○をすること)TEL ( )		

使用目的	1. _____期スクーリング受講 2. 単位認定試験(筆記)受験(卒業論文の面接試験(総合面接諮問)も含む) 3. その他 _____(裏面の使用目的(その他)(1)～(5)から選び、記入する)
乗車区間	自 _____線 _____駅 至 _____線 _____駅 _____ 経由

\*往復の申請の際は、往路・復路の日程を記入してください。

使用年月日	20 年 月 日 ～ 月 日	※証明書 番号	※契印
	片道・往復(いずれかに○をつけること)	※発行日	
使用年月日	20 年 月 日 ～ 月 日	※証明書 番号	※契印
	片道・往復(いずれかに○をつけること)	※発行日	
使用年月日	20 年 月 日 ～ 月 日	※証明書 番号	※契印
	片道・往復(いずれかに○をつけること)	※発行日	
使用年月日	20 年 月 日 ～ 月 日	※証明書 番号	※契印
	片道・往復(いずれかに○をつけること)	※発行日	

注) 1. ※欄は記入しないこと。裏面の注意事項を読んでから記入すること。

2. 申請理由が、下記①～③のいずれかに該当する場合や使用目的の内容によっては「学割証交付願」を受理せず、返却します。

- ①乗車区間が 100 km以下もしくは JR および一部の船舶会社以外
- ②用途(使用目的)が項目外(一般の旅行等は不可)
- ③科目等履修生

## 【個人情報の取り扱いについて】

本紙に記載の個人情報については、本交付願に関すること以外に使用することはありません。

## ■「学校学生生徒旅客運賃割引証(学割証)」の取扱いについて

学校学生生徒旅客運賃割引証は、学生・生徒の自由な権利として使用することを前提としたものではなく、修学上の経済的負担を軽減し、学校教育の振興に寄与することを目的として実施されている制度です。

### 【主たる使用目的】

通信教育課程では、スクーリング受講、単位認定試験(筆記)受験等で利用するのを主たる使用目的とします。JR各社の営業キロでの乗車(鉄道、バス)で片道100kmをこえる区間を利用する場合に、学校学生生徒旅客運賃割引証(学割証)を発行します。

#### 1. 有効期間および使用条件

**面接授業又は試験期間の初日の10日前から終了日の5日後までが有効。それ以外の期間は学割を利用することはできない。**

#### 2. 2018年度スクーリング(面接授業)および単位認定試験(筆記)実施日

##### ●スクーリング(面接授業)開講日程

週末1期(5月19日・26日・27日)

土曜1期(6月2日・9日・16日)

土曜2期(6月23日・30日・7月7日)

日曜(6月24日・7月1日・8日)

週末2期(7月21日・28日・29日)

夏期1～4期(8月16日～18日、8月20日～22日、8月23日～25日、8月27日～29日)

学外(8月27日～29日)

冬期(1月12日・13日・14日)

##### ●単位認定試験(筆記)実施日

第1回：7月14日(土) 第2回：8月19日(日)

第3回：2019年1月26日(土) 第4回：2月16日(土)

##### ●卒業論文の面接試験(総合面接諮問)

#### 3. その他の使用目的

(1) 休暇、所用による帰省

(2) 学校が認めた特別教育活動又は体育・文化に関する正課外の教育活動

(3) 就職又は進学のための受験等

(4) 学校が修学上適当と認めた見学又は行事への参加

(5) 傷病の治療その他修学上支障となる問題の処理

●郵送による申込みの場合、使用日の2週間前までに申し込むこと。宛名を明記し、必ず82円切手貼付の返信用封筒を同封すること。

●使用目的欄の該当する項目を○で囲み必要事項を記入する。

※使用目的によっては、受理せず返却する場合もある。(表面参照)

●学割は運賃のみの適用。特急料金や指定席料金等は対象外。

●使用する場合には必ず身分証明書(学生証)を携帯すること。